

島嶼国の行政官・技術者が、 持続可能な廃棄物管理手法を沖縄で学びます。



世界の多くの島嶼国において、廃棄物管理は喫緊の課題であり、また、最終処分場が環境面への配慮から衛生埋立により改善される必要があります。また、ごみの減量化への取り組みや健全なリサイクル含む資源循環型の社会経済の構築も重要な課題です。

沖縄は島嶼性の特徴を持ち、環境配慮と廃棄物問題を抱えつつも、リサイクルの推進や環境啓発活動等により環境配慮と廃棄物管理の優れた実践例が数多くあります。

本件研修では、沖縄と同様の条件である島嶼地域からの研修員が、沖縄での廃棄物管理の知見を学ぶとともに、廃棄物管理の課題およびグッドプラクティスを共有し、自国において実現可能な改善策を策定することを目指します。

プログラム名： 課題別研修「島嶼地域における持続可能な廃棄物管理」

期 間： 2023年11月8日～12月20日

研修参加国： フィリピン、マーシャル諸島、ミクロネシア、ナウル、パプアニューギニア、トンガ、アンティグアバーブーダ、ジャマイカ、コモロ

研修場所： 那覇市、南風原町、渡嘉敷村、うるま市、横浜市、名古屋市ほか

＜滞在中の主な日程＞ *変更される場合がございますので取材については事前にご相談ください。

11/24(金)： (渡嘉敷村)グリーンセンター

11/28(火)： (うるま市)金属・家電・自動車のリサイクル、 小型焼却炉

11/29(水)： (名護市)海洋ごみの問題

12/ 6(水)： (八重瀬町)産業廃棄物処理

12/ 7(木)： (うるま市)PETボトルリサイクル

12/10～12/14： 横浜市、名古屋市 (資源リサイクルの取り組み)

12/19(火)： 閉講式

取材をご希望の場合は、下記までご連絡下さい。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 沖縄 研修業務課 江口 秀夫 (えぐち ひでお)

TEL:098-876-6000(代表) FAX:098-876-6014 E-mail: Eguchi.Hideo2@jica.go.jp